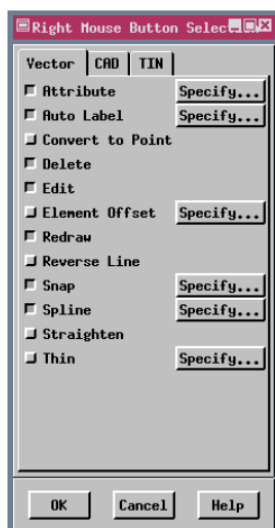


編集 (エディタ) 処理での右マウスボタンメニュー

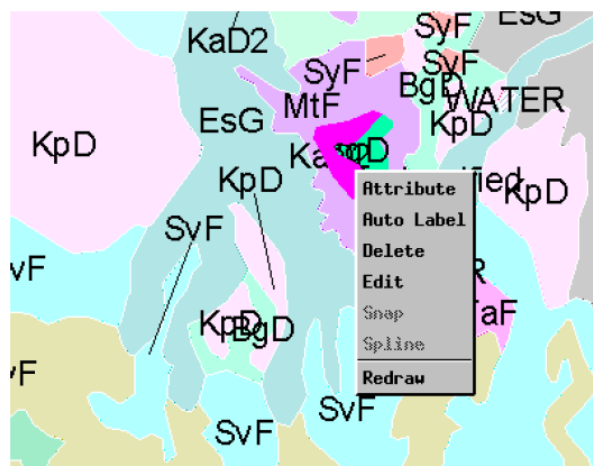
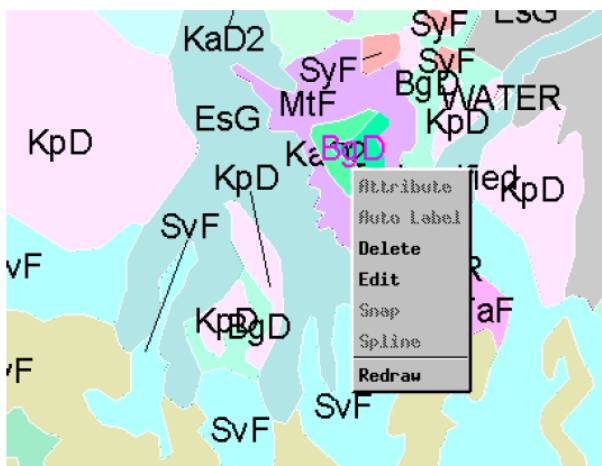
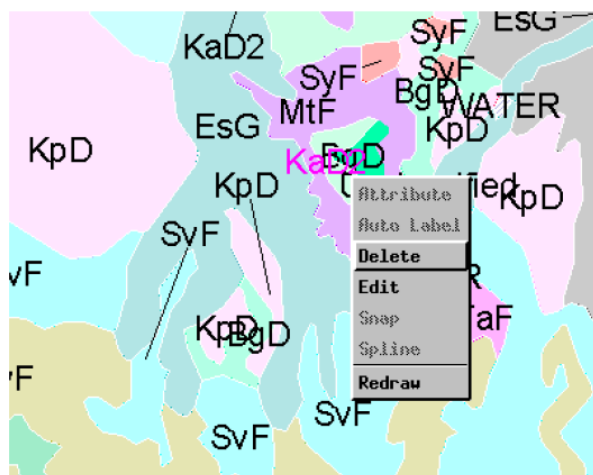
ご存知でしたか?... 右マウスボタンメニューに対してさまざまな編集機能をカスタム設定できます。

右マウスボタンメニューのカスタム設定を使うことで...

- 右マウスクリック 1 回で多くの編集機能を素早く使用できます。
- ユーザが頻繁に使う機能をメニューにカスタム設定することができます。
- ベクタ、CAD、TIN オブジェクトの編集用メニューは別々のタブを使って設定できます。
- 右マウスクリックした場所の近くにある全要素に、タブキーを使って次々と進めることができます。



右マウスボタンメニューのオプションをベクタ、CAD、TIN オブジェクトに対してそれぞれ別々に設定します (V2011 ではシェイプオブジェクトへの設定もできます)。選択する要素タイプを変えると、利用できるメニューの選択肢も変わります。右マウスボタンメニューの左上カドにある要素がアクティブ (マゼンタ色で表示) になります。



右マウスボタンメニューの設定と使用方法

- <空間データエディタ (Spatial Data Editor)> (V2011 では <エディタ (Editor)>) ウィンドウの [セットアップ (Setup)]>[右マウスボタン (Right Mouse Button)] を選択します。
- [ベクタ (Vector)], [CAD], [TIN] タブのいずれかを選択して、希望の機能をオン/オフします (V2011 では [シェイプ (Shape)] タブも選べます)。
- <要素の編集 (Edit Elements)> ウィンドウを閉じて、編集したい要素の近くで右クリックします。
- 希望の要素が最初に選んだものでない場合、タブキーを使って近くの要素に選択を切り替えることができます。

さらに知りたいことがあれば...

下記の「右マウスボタンオプション (Right Mouse Button Option)」をご覧ください
オンラインリファレンスマニュアル

(翻訳) 株式会社 オープン GIS
東京都墨田区吾妻橋 1-19-14
紀伊国屋ビル 1F
Tel: (03)3623-2851
Fax: (03)3623-3025
E-mail: info@opengis.co.jp

